

日本学生支援機構 大学院奨学金－定期一次採用－
出願内容確認用紙

大学提出

学籍番号	<input type="text"/>	8桁のコード	氏名	<input type="text"/>
生年月日	<input type="text"/>	年齢	連絡先	<input type="text"/>
受付番号	<input type="text"/>			

・受付番号（FormsでのWeb申請時に登録したメールアドレスに届いた受付番号を記入してください）

あなたの国籍	日本国籍	・	日本国籍以外	課程	<input type="checkbox"/> 博士課程前期課程	配偶者の有無	<input type="checkbox"/> 有	
					<input type="checkbox"/> 博士課程後期課程			
					<input type="checkbox"/> 専門職課程(法科 ・ 会計)			

(日本国籍以外の方は、在留カード等の証明書類の提出が必要です)

A 奨学金申込情報 「貸与奨学金案内P26」を参照

あなたの希望する奨学金種別を一つ選択し、○を記入してください。
「貸与奨学金案内（大学院）」をよく確認したうえで選択してください。

「授業料後払い制度」については、
・ 2024年度以前に入学された方
・ 博士課程後期課程の方
・ (新入生) 授業料納入猶予をしていない方
は利用できません。

(a) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度、又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ入力してください。

- (1) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ希望します。
- (2) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
- (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b) 併用貸与を希望する人のみ入力してください。

- (4) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
- (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ希望します。
- (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金もしくは授業料後払い制度不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
- (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c) 現在奨学金の貸与を受けている人のみ入力してください。

- (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金もしくは授業料後払い制度への変更を希望します。
- (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。
- (10) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
- (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
- (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。
- (14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
併用貸与不採用の場合、第一種奨学金もしくは授業料後払い制度への変更を希望します。

※(12)は欠番です。

※授業料後払い制度は、前期課程及び専門職課程相当でのみ利用でき、その他の第一種奨学金と併用できません。

上記(1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)、(8)、(11)、(14)を選択した人は希望する奨学金の種類を選択してください。

<input type="checkbox"/> 第一種奨学金	<input type="checkbox"/> 授業料後払い制度
---------------------------------	-----------------------------------

上記(8)、(9)、(10)、(11)、(13)、(14)を選択した人は奨学生番号を記入してください。

奨学生番号

※ 申請した奨学金種別を変更する場合は、必ず奨学支援グループにて「奨学金種別変更手続き」を行ってください ※

B 修了時期および修業年限

あなたの修了（見込）予定年月を記入してください。西暦 年 月修了（見込）予定

あなたの修業年限を記入してください。 年 カ月

C 第一種奨学金の再貸与

① 2026年4月に初めて大学院へ進学する方は、必ず「該当しない」を選択してください。

（大学院の前期課程から後期課程へ初めて進学する方も同様に「該当しない」を選択してください。）

② 在学生で、過去に大学院へ進学したことがあり、かつ、2026年4月に進学する学種・課程で過去に第一種奨学金を借りた経験がある方のみ「該当する」を選択し、当時の奨学生番号を記入してください。

該当しない 該当する

「該当する。」と答えた方は、過去に今回と同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金の奨学生番号を記入してください。

【過去に貸与を受けた第一種奨学生番号】

- -

D 保証制度

あなたが選択する保証制度について教えてください。

① 連帯保証人・保証人を選任します ② 機関保証に加入します。

※「授業料後払い制度」については、**機関保証でのみ**申込み可能です。ご理解のうえ、お申込みください。

E 所得情報

【転職後の減少した収入を用いた書面による再審査について】

※転職している場合でも、減収していない場合には、「希望しない」を選択してください。

① 希望しない ② 希望する （書面審査には1～2か月かかりますので、選考が大幅に遅れることがあります）

【進学前離職の特例措置について】あなたが以下のいずれにも該当することを確認したうえで「希望する」を選択してください。

■ あなたは2025年度（2024年1月～12月分）の住民税情報にて給与所得があり、住民税が課税されている。

■ 2026年度に大学院へ入学する日の前1年以内に離職又は無給の休職をした。

① 希望しない ② 希望する （②希望する、を選択した場合、離職票、休職証明書等の提出が必要です）

以上の記載事項は、スカラネットに入力する内容と相違ありません。

2026年 月 日 出願者署名